



岐阜県鋳工業指数(平成24年11月分)

生産指数 前月比 1.8%の上昇

1 概況

平成24年11月の県内鋳工業の動向を季節調整済指数で見ると、窯業・土石製品工業、その他工業等が低下したものの、化学工業、輸送機械工業等が上昇したため、前月に比べ生産指数は1.8%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷指数は1.3%増と3カ月ぶりに上昇し、在庫指数は2.8%増と前月に引き続き上昇した。

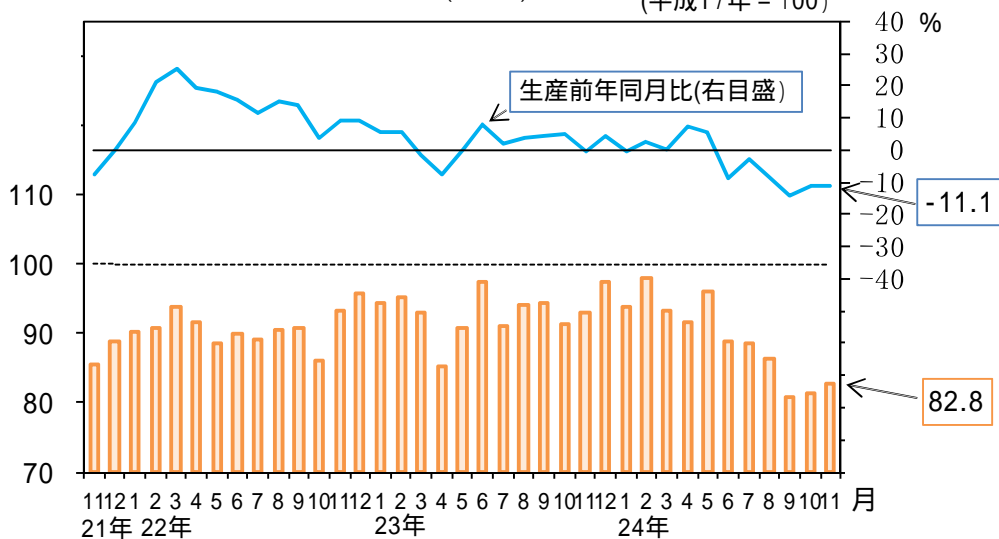
なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は11.1%減となり、6カ月連続で前年を下回った。

(平成17年 = 100)

区分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	82.8	1.8	86.9	11.1
出荷	83.7	1.3	88.5	5.8
在庫	125.3	2.8	126.5	11.1

鋳工業指数(生産)推移

(平成17年 = 100)



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、超硬チップ、アルミサッシ等が減少したものの、橋りょう、ボルト・ナット等が増加したため、1.4%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は5.0%増、在庫は18.7%増と、ともに前月に引き続き上昇した。

機械工業の生産は、旋盤、油圧機器等が減少したものの、研削盤、乗用車ボデー等が増加したため、0.6%増と4カ月ぶりに上昇した。また、出荷は横ばいで、在庫は3.8%増と3カ月連続で上昇した。

窯業・土石製品工業の生産は、陶磁器製台所用食卓用品、ガラス製品（容器類）等が増加したものの、触媒担体・セラミックフィルタ、耐火れんが（不定形耐火物を除く）等が減少したため、5.5%減と3カ月連続で低下した。また、出荷は2.7%減と低下に転じ、在庫は1.2%減と前月に引き続き低下した。

化学工業の生産は、触媒（自動車排気ガス浄化用）が減少したものの、医薬品、メラミン樹脂等が増加したため、32.0%増と3カ月連続で上昇した。また、出荷は37.5%増と前月に引き続き上昇し、在庫は4.2%増と10カ月連続で上昇した。

プラスチック製品工業の生産は、プラスチック製容器、パイプ等が減少したものの、ホース（プラスチック製）、プラスチック製機械器具部品等が増加したため、0.7%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷は2.9%増と前月に引き続き上昇し、在庫は2.5%減と低下に転じた。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
金属製品工業	87.3	1.4	0.7	89.9	5.0	2.2	157.4	18.7	10.8
機械工業	79.3	0.6	19.7	81.3	0.0	8.9	148.7	3.8	21.6
一般機械工業	75.5	0.8	24.8	110.9	13.2	1.3	-	-	-
電子部品・デバイス工業	67.9	9.0	13.9	68.8	8.5	14.1	-	-	-
輸送機械工業	92.2	5.0	20.2	85.4	3.3	18.8	-	-	-
窯業・土石製品工業	69.1	5.5	14.9	68.8	2.7	10.0	88.3	1.2	3.8
化学工業	106.9	32.0	6.1	103.7	37.5	6.7	136.8	4.2	47.6
プラスチック製品工業	101.8	0.7	4.9	110.0	2.9	4.7	82.4	2.5	8.2

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

